

# たぐすい

TAKUSUI  
No. 776

6

June. 2021

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



特集 ～豊かな海に向けた大きな一歩～

## 瀬戸内海環境保全特別措置法が改正

### CONTENTS

- |   |                                 |    |                                      |
|---|---------------------------------|----|--------------------------------------|
| 2 | 特集 瀬戸内海環境保全特別措置法の改正             | 7  | 全国豊かな海づくり大会 協賛行事募集                   |
| 4 | ようそろ                            | 8  | 兵庫県知事選挙 そろって投票しましょう<br>大輪田塾 第17期生 募集 |
| 5 | 新JF組合長のご紹介<br>JF仮屋青壮年部による水産教室開催 | 9  | 兵庫 JCC 通信                            |
| 6 | 小磯富男氏 黄綬褒章受章伝達<br>兵庫県漁民物故者合同供養祭 | 10 | 旬に想う<br>大輪田塾だより                      |

# 瀬戸内海環境保全特別措置法の改正

～豊かな海に向けた大きな一歩～

特集

瀬戸内海を豊かな海にするため、瀬戸内海関係10府県の漁連・漁協関係者等と連携して取り組んできた瀬戸内海環境保全特別措置法の改正が、本年開催の第204回通常国会（6月3日）において可決されました。

平成27年9月改正に続き、漁業関係者の要望を受けた2度目となるこの度の法改正で、「栄養塩類の供給等、管理ルールの整備」「藻場・干潟の再生・創出の取組の推進」「漂流ごみ等の発生抑制対策の推進」が明文化され、今後の豊かな海に向けた実効性のある取組の進展が期待されます。

## 1 瀬戸内法の平成27年改正から令和3年改正まで（主に栄養塩類に関する事項を記載）

### 平成27年改正

- 瀬戸内海を豊かな海とすることを基本理念とする
- 施策は湾、灘ごとの実情に応じて行う
- （附則）栄養塩類の減少等が水産資源に与える影響の研究等に努め、その結果に基づき所要の措置を講ずる

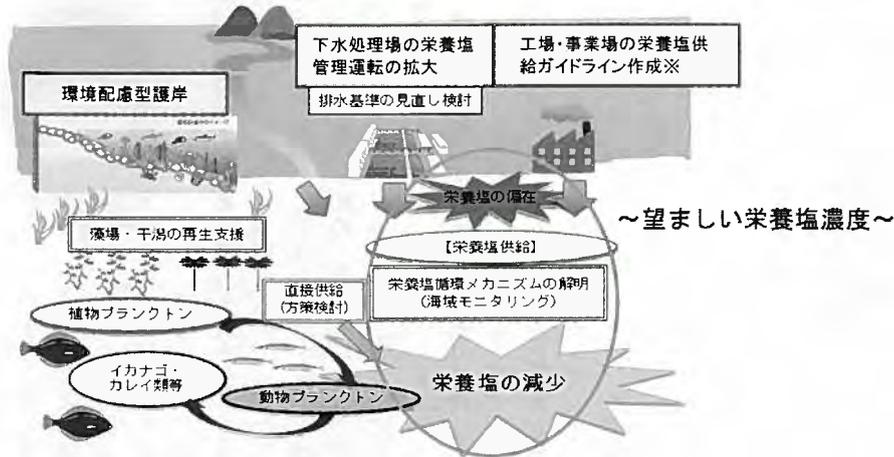
### 県内の取組み（平成27年～令和2年）

- ・播磨灘流域別下水道整備総合計画の変更により、下水処理場の栄養塩管理運転を実施（平成30年9月）
- ・「環境の保全と創造に関する条例」の改正により海域における望ましい栄養塩類の濃度を設定【「下限値」の制定】（令和元年10月）
- ・下水処理場のBOD上乘せ排水基準の見直し（令和元年12月）
- ・工場・事業場における栄養塩類供給に係るガイドラインの作成（令和2年3月）
- ・県水産技術センターがイカナゴ漁獲量と栄養塩濃度の関係性を解明（令和2年3月）

### 令和3年改正

- 栄養塩類管理制度の創設**（栄養塩類の排出規制からきめ細かな管理へ転換）
  - ◇関係府県知事が策定する計画に基づき、**特定の海域への栄養塩類供給を可能に**
    - ・関係府県知事は、**水質目標値、栄養塩類供給の実施方法、水質の測定の方法等**を計画に記載
    - ・水質の目標値は、**水質環境基準の範囲内**において策定
    - ・計画策定時には栄養塩類管理が**環境に及ぼす影響**についての調査・評価、**環境保全上関係のある他の自治体、環境大臣その他関係者への意見聴取・協議等**を実施するとともに、計画実施時には**定期的に実施状況を評価し、随時計画を見直す**ことで、周辺環境の保全との調和・両立を確保
    - ・栄養塩類供給を実施する者に関する特例を新設
      - ▷水質汚濁防止法に基づく総量規制の適用除外、特定施設の構造等の変更許可手続の緩和
  - ⇨生物の多様性の恩恵としての、**将来にわたる多様な水産資源の確保に貢献**
- 自然海浜保全地区の指定対象の拡充
- 海洋プラスチックごみを含む漂流ごみ等の発生抑制等に関する責務規程
- 気候変動による環境への影響に関する基本理念の改正

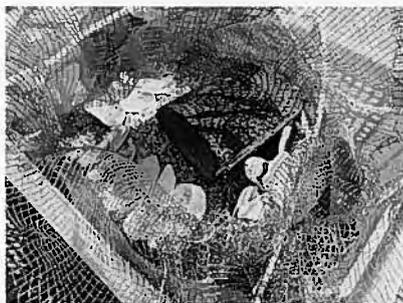
## 2 豊かな海に向けた施策展開のイメージ



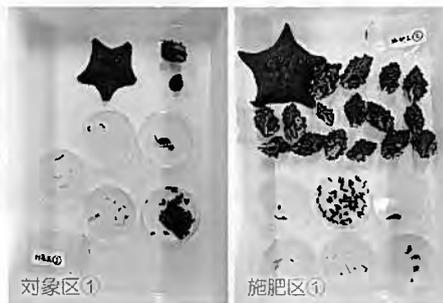
## 3 ひょうご豊かな海推進研究会の設置

瀬戸内海・日本海の豊かで美しい海の実現に向けて、今年4月23日にひょうご豊かな海推進研究会（構成員：JF組合長、県漁連、県水産課、県水大気課、県水産技術センター、学識経験者）を設置し、効果的な栄養塩供給手法の検討や栄養塩類供給試験の効果調査及び海域環境情報の収集などを行っていくこととなりました。第1回研究会では県内の取組み事例が紹介されました。

○アサリ等による施肥の効果調査の結果、無肥料カゴより有肥料カゴの方が底生生物が沢山入る（個体数が多い）ことを確認（県漁連）

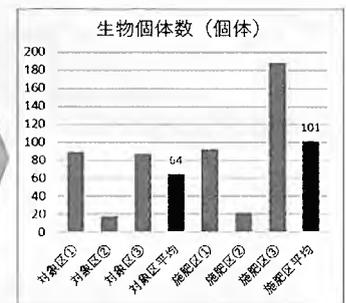


砂、アサリ、牡蠣殻、肥料入り網かご



肥料無

肥料有



○ワカメによる施肥の比較試験の実施状況について報告（淡路市育波地区協議会）



調査カゴ準備状況



調査カゴ設置状況(育波漁港)



ワカメ育成状況の確認

6月3日、瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律が第204回通常国会において可決されました。これはひとえに瀬戸内海再生議員連盟 塩崎 恭久会長、末松 信介事務局長をはじめとする先生方、小泉 進次郎環境大臣をはじめ環境省幹部職員、井戸 敏三県知事をはじめ兵庫県関係者等のご尽力の賜物と、心から感謝申し上げます。

この度の改正で、懸案事項であった栄養塩類管理制度が創設されたことを大変喜ばしく思います。施行後には、真に豊かで美しい里海が実現できるよう、いち早く兵庫県の栄養塩類管理計画が策定され実行されることを、兵庫県下漁業関係者は切に願っております。

兵庫県漁業協同組合連合会 代表理事会長 田沼 政男

# ようこそ

## つくる

「ずっと真つ直ぐに」

(ようこそとは航海用語で「宜しく候」の意。主に船を直進させるときに号令として使われる)

農政環境部農林水産局水産課 職員 美甘 麻貴



はじめまして。4月から県庁職員となりました、水産課の美甘と申します。まだお会いできていない方も多いと思うので、この場をお借りして自己紹介がてら私の好きなことについて語らせていただきたいと思います。

私は「つくる」ことが好きで、子供の頃は折り紙や工作に打ち込み、大きくなってからはアクセサリー、お菓子、料理、家具など、あらゆるものを作ってきました。ものづくりという趣味は、気がつけば横に横に広がっていくもので、はじめはただ折り紙を折っていただけだったのに、それを樹脂で固めてアクセサリーを作り始めたかと思えば、樹脂で木材をコーティングして雑貨を作り始め、最終的に木材でテーブルやベンチを作って、大学時代一人暮らしの部屋を彩っていました。さすがにしばらくはこれ以上大きなものを作るつもりはありません(笑)。

最近では自分の成人式用に髪飾りを作ったことをきっかけに、つまみ細工にはまっています。つまみ細工のいいところは、難しい作業なしで見栄えのする作品ができること、材料が安いこと、そしてなにより必要なものが少なく、かさばらないことです。ちりめん布、木工用ボンド、ピンセット、フェルトがあれば始められます。私が木工にはまると木材や工具、ニスやペンキで埋め尽くされ、手芸にはまると布や綿で埋め尽くされる我が家のクローゼットも、今だけは落ち着いています。

また、せっかく水産物のおいしい兵庫県で就職できたので、魚料理作りにもこれから精を出すつもりです。私は大学時代を山口県下関市で過ごし、しめ鯖やアンチョビなど、様々な魚料理に挑戦してきました。住む地域が変わればおいしい魚も違うと思いますので、異動があるたびに新たな水産物に巡り合えることを楽しみにしています。

私のものづくりの経験がこれから仕事をしていく上で活かせるかは分かりませんが、兵庫の水産業発展に貢献できるように精一杯頑張りますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



### 表紙の言葉

#### 「世界平和大観音像」(淡路市釜口)

建造当時、土台を含めた高さが100メートルを超え、世界最大の像として話題になりましたが、老朽化により、2021年5月に解体が決定されました。

漁業者からは、漁から帰る際に観音さんを目指して帰ってくるので、無くなると寂しくなるとの声もありました。

写真は令和3年6月8日に淡路市釜口沖から撮影しました。



### 《今月の海上安全標語》 ～ 早めの休憩を ～

これから蒸し暑い夏がやってきますが、強い日差しや高い湿度は体力を奪い、集中力も散漫になりがちです。疲れが出て集中力が途切れる前に、早めの休憩を心がけましょう。

**集中力 途切れる前に 休憩を** では、今月も安全操業で！

## 新JF組合長のご紹介

新たにJF組合長に就任された方の御名前をご紹介します。

- JF森 代表理事組合長  
森 吉秀氏  
(令和3年4月27日就任)



## JF仮屋青壮年部による水産教室開催

6月8日(火)、JF仮屋青壮年部(相田 博史部長)は淡路市学習小学校5年生約50名を対象に、様々な体験を交えた水産教室を開催し、漁業についての理解を深めました。

当日は天候にも恵まれ、児童たちは、仮屋漁港内で数隻の漁船に分乗し、小型底曳き網漁の揚げ網作業を海上で見学、鯛や

タコなどが揚がる様子に、「タコ動いてる」、「この魚知ってる」など、参加した児童たちは目を輝かせながら、魚に触れる体験を楽しんでいました。

帰港後は、県本農林水産振興事務所水産課の寺田さん、石谷さんから、県内で漁獲される魚の種類や漁法について、JF仮屋青壮年部 山口 公明さん

魚を手取る児童



からは、地元仮屋の漁業についてのお話があり、自分たちの地元が漁業の活発な地域であるということを学んでいました。最後に、クイズ大会も行われ、参加した児童たちにとっては、普段できない漁船への乗船体験など、貴重な思い出の日になりました。

相田部長からは、「児童が地元の魚に直接触れ、魚を知ってもらえる良い機会であるので、今後も続けて行きたい」と話がありました。



児童に説明する山口さん

## 小磯 富男氏(JF南あわじ 代表理事組合長) 黄綬褒章の受章が伝達される



左から、中岸課長、小磯組合長、中島所長

拓水5月号でお知らせいたしました、JF南あわじ代表理事組合長 小磯 富男氏の黄綬褒章受章について、5月26日(水)に、兵庫県農政環境部農林水産局水産課 中岸 明彦課長、洲本農林水産振興事務所 中島 達也所長がJF南あわじを訪れ、小磯組合長に黄綬褒章受章の伝達が行われました。

小磯氏は「私一人が受章して良いのか戸惑っている。この褒章は皆様方のご指導ご協力があったこそだと思っております。これからも、皆様にも少しでも恩返しができるよう精進していく」と力強く話されました。

## 第46回 兵庫県漁民物故者合同供養祭

今年で46回目となる 兵庫県漁民物故者合同供養祭(主催：JF兵庫漁連)が、6月11日(金)に厳かに執り行われました。

本年度も、新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令されている事から規模を縮小し、県内漁業関係者を代表してJF兵庫漁連 田沼 政男会長(JF林崎)、突々 淳専務が参列する形で行いました。

当日は、和歌山県の高野山遍照光院本堂および兵庫県漁民合同慰霊塔前にて読経供養を行い、田沼会長が不慮の災禍の絶滅を祈念するとともに本県漁業の振興発展になお一層精進することを誓い、供養祭は厳粛のうちに滞りなく終了しました。

これまでに合祀されたご尊霊は、令和2年度中に物故された118柱を含



て12,848柱となりました。心からご冥福をお祈りいたします。

(文：JF兵庫漁連指導部)

# 第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～ 協賛行事を募集します!!



募集期間: 令和4年秋季の大会開催まで

## 対象となる行事

大会の基本理念に賛同し、その周知にご協力いただけるイベント、セミナー、シンポジウム、種苗放流活動、環境保全活動、森づくり活動、水産業振興に資する活動等。

(大会の基本理念)

豊かな海づくりに向けた兵庫の取組を積極的に発信し、全国各地との交流を深めつつ、本県が目指す豊かな海の創出に向け、その取組を一層確かなものにするともに、海の恵みを将来に渡り享受できる社会の実現を目指します。また、県内各地で水揚げされる水産物をはじめ、本県の多彩な魅力を広くアピールし、水産業の振興と地域の活性化を図ります。

## 登録申請

当該行事が開催される日の10日前までに「登録申請書」を第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会事務局までご提出下さい。

※「登録申請書」は大会公式HPからダウンロード・印刷できます。

## 登録特典

登録された行事については以下の特典があります。

- ☆大会テーマ、大会キャラクターの使用
- ☆当該行事のポスター、チラシ等へ協賛行事の表示
- ☆全国豊かな海づくり大会ホームページ上での行事情報等の掲載
- ☆大会ノベルティーグッズの提供
- ☆大会「横断幕」、「のぼり旗」の貸し出し
- ☆大会終了後に発行する大会記念誌への行事情報等の掲載

<注意事項>

- ① 大会キャラクターの使用にあたっては、事前に実行委員会事務局に図案等をご提示いただけます。
- ② 横断幕、のぼり旗の運搬に要する経費は主催者の負担になります。
- ③ 横断幕、のぼり旗の貸し出しは先着順とさせていただきます。

## 【お問い合わせ・提出先】

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会事務局  
(兵庫県農政環境部全国豊かな海づくり大会企画課内)  
〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1  
TEL : 078-341-7711 (4185)  
FAX : 078-362-4023



大会公式HP



BMIZUNURI\_HYOGO\_OFFICIAL

大会公式  
インスタグラム

# 兵庫県知事選挙

投票日 **7月18日(日)**

投票時間 **午前7時～午後8時** (一部の地域を除く)

投票日当日、仕事、買い物、レジャーなどの予定がある方は、**期日前投票**をすることができます。

**新型コロナウイルス感染症予防**の観点から、**期日前投票**を積極的にご利用ください。  
手続きはカンタンです(ハンコは不要)。

【期日前投票のできる期間】

**7月2日(金)～7月17日(土)**

※体のご不自由な方は、付き添いの方と一緒に投票所に入ることができます。

※投票所入場券がなくても、本人であることが確認できれば投票することができます。

詳しくは、住所地等の市区町選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。

**そろって投票しましょう!!**

## 大輪田塾 第17期生 募集しています。

平成17年に開講された「大輪田塾」は、めまぐるしく変化する社会・経済情勢に対応し、将来にはJF組織を支えていける人材、つまり「浜のリーダー」育成を目的に始まったもので、多くの修了生が、JF組合長・理事などを務め、地域のリーダーとして活躍されています。

講義は、県・系統団体をはじめ多彩な講師陣による月1～2回の座学を中心に、外部研修や事務局が適当と認めた会議等も聴講できるといった幅広い知識の習得が可能なカリキュラムを組んでいます。

大輪田塾では、現在、今秋入塾される第17期生を募集しています。

皆様のご応募をお待ちしております。

### ◎応募資格

①原則として、漁業歴10年以上かつ45歳未満

②原則として、JF職員歴10年以上かつ45歳未満

のいずれかに該当する者で、所属する組織代表者の推薦を受けた者

### ◎在籍年限

原則2年(最長3年)

募集は8月末まで。その後、面接を行い、運営委員会の選考を経て、10月(予定)に入塾式を行います。(詳しい募集要領は各JF・団体宛に通知させていただきます。)

問合せ先(事務局) (一財)兵庫県水産振興基金

〒673-0883 明石市中崎1丁目2-3 TEL 078-919-1331

## 40年間地域に寄り添った JA兵庫南青壮年部の 『学童農園』の活動拡大

加古郡稲美町の若手農家を中心に、25名で構成されたJA兵庫南青壮年部は、長年にわたり、農業を通じて地域に根ざした社会貢献に積極的に取り組んできました。

JA兵庫南で営農経済業務を担当している佐久間瞳さんは、2年前からJA兵庫南青壮年部の事務局となり青壮年部員と共に「学童農園」の取組みに力を入れています。

学童農園の取組みでは、地元小学校の児童への「食農教育活動」として、青壮年部員による米作りについての出前授業や圃場での田植え・稲刈り体験を行うなど、40年間児童に農業の楽しさや親しみやすさを伝えていきます。2年前からは新たにサツマイモに関する学童農園を開始し、年間の参加児童数は39名から178名へと増加しました。また、収穫した農作物を学校給食に提供する際の洗浄等の作業を福祉事業所に依頼しており、「農福連携」にも繋がっています。

青壮年部委員長の花房宏俊さんは「出前授業を通して、子どもたちが農業に関する質問を積極的に行う姿や、圃場で楽しそうに収穫する姿をみて、いい刺激になっている」と話します。一方、佐久間さんも「近年は、過去に学童農園に参加した経験のある人が親となり、自身の子どもの活動の様子を熱心に圃場まで見学に来るといった地域に根付いた取組みとなっている」と話します。

「学童農園」による『食農教育活動』や『農福連携』として地域に寄り添った活動を、今後も青壮年部とJA兵庫南が連携して実施していきます。

▶サツマイモの収穫を行う天満小学校1年生の皆さん



◀ゲストティーチャーとして授業を行う青壮年部員

## 第1回 生活問題研究会を開催

5月7日(金)、第1回生活問題研究会を対面とオンラインの併用で開催しました。

購買・大学・医療生協の役職員をメンバーとするこの研究会は、「消費者の権利を守り、豊かな暮らしを実現するために生活者の立場から提言する」ことを目指して1991年、兵庫県生協連に設置。生活者にとって社会的関心が高く生協として取り組んでいくべきテーマについて調査研究を続けています。2021年度のテーマは、「農福連携(障害がある人をはじめとする多様な人が、農業などの分野で活躍することを通じて持続可能な共生社会を生み出す取り組み)」としました。生協が様々な団体間のつながりをつくり出し、職員や組合員が農福連携について学び、体験できる機会を提供することなどを目指します。次回以降、農福連携の基本知識に関する研修会や連携事業の現場の見学などを計画しています。



「農福連携を通して生協がどのような役割を果たせるか」話し合いました

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



# 旬に想う

写真と文  
遊方子

ヒメアカタテハ(倉谷の菜園)



## 時の記念日

◆「宵」のつく趣きのある言葉に「宵のうち」とか「今宵」や「宵つぱり」がある。また「たそがれ時」や「かわたれ時」は死語に近くなっているが、どちらも暗くなつて来て人影が誰かよく判らない状態で、彼は誰かと言ひ意である。そして「逢魔方時」とも言った。電力で生活様式が明るくなり宵を意識する事が無くなり、当然に言葉も変わったが、同時に情緒や風情も無くなった。日本人は時刻には実に勤勉な所があり、海外での飛行機や列車が定刻通り動かず、時間感覚のルーズさに驚かされるという。日本では考えられない事だから…。

◆日本でも昔はかなりいい加減で、日の出から日の入り迄が活動できる時間で、日が入るとさっさと寝て仕舞う生活だった。そんな暮らしを変えたのが時間を計る事だ。時刻に対して意識を日覚めさせ、時間を基本として暮らすように変った。当初は水を利用して時間を計ったという。厳かな「漏刻祭」が天津・近江神宮で再現され、水時計が作られている。明石の天文科学館にも同じ物がある。そして時間を守り生活改善を奨励するため「時の記念日」制定された。暮らしを宇宙の時の流れに、何とか合わせたいと考案されたのが《時計》である。捻子を毎日巻くのが面倒だったが小さな電池一個で動くようになって久しい。そして私たちの生活は、時間に支配されるようになった。《時は金なり》である。

◆「日本書紀」天智天皇十年四月二十五日の頃、此の日に水時計を置いて時を計ったとあり、太陽暦に直し六月十日が「時の記念日」となった。日本標準時子午線(東経一三五度)の通っている明石市に天文科学館が建設され、昭和35年当時「時と宇宙の博物館」と称していた。子午線上に建っているから日本の子午線標識でもある。子午線上には標識が七つあり、相生町交番横に最初の石柱が健在だ。科学館前の標識はトンボが止まっている形である。メートル法の基準とする1メートルは、この子午線の百万分の一の長さである。六月十日には時に因んだ様々な行事を行い、明石を通過する自動車に記念品を渡したりしている。

◆時(とき)をいう言葉には曖昧なものが多い。NHKのテレビ番組「朝いち」は朝いちばんの略だろうが一体何時の事なのか。ある調査では午前7時54分という答えが出ていた。しかし職種によっては少し差はあるだろう。数分とか数日という言葉も漠然としているが、夜を表す「夜半・未明・深夜・真夜中・夜中・夜更け」も何時頃を指すのかトンと判らない。辞典も時刻までは指定しておらず誰もが感覚的に喋っているようだ。時刻というのは大雑把で曖昧なもののように感じる。

## 大輪田塾だより

### 「法令順守、自己救命策の確保」 について 「但馬の漁業について」

5月25日(火)に大輪田塾を開講しました。

「法令順守、自己救命策の確保について」では、神戸海上保安部警備救難課 市場俊行課長、米田 剛士係長から、救命胴衣を着用、携帯電話を防水バックに入れ携帯することで、万一、海中転落時した場合でも、携帯電話で118番通報すれば、生存確率の上昇につながることや、実際にロープで縄梯子を作り、持ち帰り漁船に備え付けて欲しいなどの説明がありました。

続いて、「但馬の漁業について」では、兵庫県但馬水産事務所水産課 大野 泰史課長より、日本海の漁場は水深100m～1000mあり、15～144トンの中型船による沖合漁業が中心で、主な漁獲物は但馬産松葉ガニ(ズワイガニ)、ホタルイカ、ハタハタなど、但馬の漁業の特徴、日本海の資源管理の取組、但馬産松葉ガニの普及推進活動などについて説明を受けました。

大輪田塾では初めて講師がリモートで説明する講義となり、塾生にも戸惑いがありました。自己救命策の大切さ、又、但馬地区と内海地区の漁業の違いについて学べる有意義な講義となりました。



縄梯子を作成



リモート講義の様子